

別表(1)

## 教育課程及び授業日時数

ブライダル・ビューティー科

課程		専 門 課 程	単 位 表 示					
学 科		ブライダル・ビューティー科	第 1 学 年	第 2 学 年				
科 目		第 1 学 年	第 2 学 年	第 1 学 年	第 2 学 年			
一般科目	1	コミュニケーション活動Ⅰ	60		2			
	2	コミュニケーション活動Ⅱ		60		2		
	3	IT活用Ⅰ	30		1			
	4	IT活用Ⅱ		30		1		
専門科目	5	ブライダル基礎A	60		2			
	6	ブライダル基礎B	30		1			
	7	ブライダル実習	30		1			
	8	ブライダルプロジェクト		60		2		
	9	デザイン基礎	30		1			
	10	化粧品学	30		1			
	11	メイク実習Ⅰ	120		4			
	12	メイク実習Ⅱ		90		3		
	13	ネイル実習	60		2			
	14	ネイルアートⅠ	60		2			
	15	ネイルアートⅡ		90		3		
	16	ヘア創作実習Ⅰ	60		2			
	17	ヘア創作実習Ⅱ		60		2		
	18	アロマテラピー	30		1			
	19	着付けⅠ	30		1			
	20	着付けⅡ		30		1		
	21	伝承美	30		1			
	22	マーケティング	30		1			
	23	礼法Ⅰ	30		1			
	24	礼法Ⅱ		30		1		
	25	接遇マナーⅠ	30		1			
	26	接遇マナーⅡ		30		1		
	27	企業研究		30		1		
	28	服飾造形Ⅰ	30		1			
	29	服飾造形Ⅱ		30		1		
	30	色彩学	60		2			
	31	パーソナルカラーⅠ	30		1			
	32	パーソナルカラーⅡ		60		2		
	選択科目	33	ブライダルプロデュース		60		2	
		34	着付けⅢ		30		1	
		35	接遇マナー検定特講		30		1	
		36	メイクトレーニング		60		2	
37		ネイルトレーニング		60		2		
特別科目		38	キャリアプランⅠ	30		1		
		39	キャリアプランⅡ		30		1	
		40	産学連携プロジェクトⅠ	60		2		
		41	産学連携プロジェクトⅡ		30		1	
		42	卒業制作		120		4	
		43	ブライダル・ビューティー特別実習Ⅰ	30		1		
		44	ブライダル・ビューティー特別実習Ⅱ		30		1	
		選択科目	45	接遇マナー検定特講		30		1
			46	研修旅行		60		2
			47	インターンシップ		60		2
			48	ボランティア活動		60		2
			49	チャレンジプログラムⅠ	30		1	
			50	チャレンジプログラムⅡ		30		1
			51	チャレンジプログラムⅢ		30		1
単 位 合 計				33	33			
年 間 履 修 時 間		990	990					
年 間 授 業 日 数		180	180					

注) 選択科目は2年次において180時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)			年度		
			2020年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
コミュニケーション活動 I			演習		ブライダル・ビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	境 香良里
授業の目的・目標					
思いやりの気持ちをもって、相手と意思疎通がとれるようになる。コミュニケーションスキルを高め、協調性をもって信頼関係を築けるようになる。					
授業の概要					
グループ活動を通して、コミュニケーションの重要性を理解し、相手と考えや意思を伝え合い、理解し合うことを学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)				課 題	20%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	40%
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
1～6. オリエンテーション					時間数
7～9. 球技大会					12
10～12. WWDへアメイクトレンドセミナー聴講 2020 S/S					6
13. 14. アサーティブコミュニケーション					6
15～18. コミュニケーションワーク①					4
19～22. コミュニケーションワーク②					8
23. 24. パーソナルビューティーレッスン					8
25～30. チャレンジBeautyプログラム I					4
					12
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
IT活用 I			演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	鈴木 栄人	
授業の目的・目標						
自分の考えを人に伝えることができる。						
授業の概要						
自分の調べたことをまとめて、人前で発表し、情報を伝えることを学習する。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率）				課 題	30%	
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%	
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢、試験結果を含む）				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. オリエンテーション・プレゼンテーションとは						2
2. 文書作成技術 1						2
3. 文書作成技術 2						2
4. 表計算技術 1						2
5. 表計算技術 2						2
6. プレゼンテーションソフト 1						2
7. プレゼンテーションソフト 2						2
8. プレゼンテーションの組立て						2
9. テーマ設定と進め方						2
10. 課題制作 A						2
11. 課題制作 B						2
12. Aプレゼンテーション評価 1						2
13. Bプレゼンテーション評価 2						2
14. まとめ						2
15. 筆記試験						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2020年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ブライダル基礎A			演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	60	2	宇佐美 陽美 山本 知子	
授業の目的・目標						
ブライダル業界において基本的な知識を学習し、ブライダルファッションプランナー資格検定取得を目指す。グループ・個人での仕事の違いを把握させる。						
授業の概要						
ブライダルの歴史から最新トレンド、レストランサービスの知識、ドレスのコーディネイトやフィッティング、カラーコーディネイト等の基礎知識学び、ブライダルの興味を高める。サービス業で最も大切なものを学ぶ。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	50%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
テキスト「ブライダルの基礎知識」						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	業界の現状とスペシャリストの役割	2	16.	フォトスタイリング・撮影の知識	2	
2.	ファッションコーディネイト	2	17.	結納の意義・種類と意味・由来	2	
3.	各部名称と各種類・現代トレンドのライン	2	18.	婚約パーティーと記念品交換	2	
4.	ウェディングの種類	2	19.	接客知識・接客の必要性・接客要素	2	
5.	式次第・専門用語	2	20.	ご案内・電話、手紙、インターネットの対応	2	
6.	日本のウェディングの歴史	2	21.	接客用語	2	
7.	セレモニーとレセプションの現状とトレンド	2	22.	クレーム対応	2	
8.	グループ別コーディネイト	2	23.	現在の挙式・披露宴の模様 (DVD鑑賞を通して)	2	
9.	コーディネイト発表	2	24.	専門用語① スペース・業務・役割	2	
10.	セレモニー会場・パーティー会場の装花	2	25.	専門用語② 飲食・ホテルの種類・宝飾	2	
11.	ブーケ、ブートニア・トレンドフラワー演出	2	26.	ブライダルアテンダント	2	
12.	昼と夜のフォーマルシーン	2	27.	マナーの基本	2	
13.	ブライダルと喪のフォーマルシーン	2	28.	訪問のマナー	2	
14.	カラーコーディネイト	2	29.	手紙のマナー・宛名書き・敬称、肩書き	2	
15.	和装コーディネイト	2	30.	食事のマナー	2	
その他			関連科目			
※单元ごとと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ブライダル基礎B		演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	境・大橋・菅 西原・小泉・小椋	
授業の目的・目標						
行儀作法を習得し、ブライダルの現状を把握し、伝えることができるようになる。						
授業の概要						
儀礼的マナーと調和的マナーを学ぶ。 ブライダル会場見学を通してブライダル業界への興味を高め、 ブライダルの現場での知識を学習する。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	40%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、検定結果)					学習意欲	60%
使用テキスト・教材						
テキスト「ブライダルの基礎知識」						
授業内容・授業計画						
1～3. 結婚式場にてテーブルマナー						時間数
4～6. ブライダル会場見学 (ホテル系)						6
7～9. ブライダル会場見学 (ゲストハウス系)						6
10～13. 検定対策資料作成						8
14. 15. 検定対策・模擬試験						4
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ブライダル実習		演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	金原 陽子	
授業の目的・目標						
フォーマルな場に相応しいドレス、小物等に関して、説得力ある提案、提示が出来る基本的な知識を得る。						
授業の概要						
ブライダルドレスの歴史・様式を知る。フォーマル素材に触れ、特徴を理解した上でブライダルの場に相応しい小物を企画する。イメージボードを提示しながら、プレゼンテーションする。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)				課題	70%	
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
テキストスタイルハンドブック (文化出版局) ・資料プリント						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 衣服を構成する繊維～糸～布地 イメージボード①						2
2. アパレル製品の表示 (組成 洗濯表示) イメージボード①						2
3. 4. ウェディングドレスの歴史						4
5. ドレス (シルエット・ディテール・インナー)						2
6. 7. 素材 (天然繊維)						4
8. 9. 素材 (化学繊維)						4
10. 11. 素材感 イメージボード②						4
12. 13. 小物企画						4
14. 被服管理						2
15. 合評会						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
デザイン基礎			演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	菅 麻紀 海老江 美紀 専任講師	
授業の目的・目標						
「伝える」「関係づける」をデザイン基礎と位置づけ課題制作を通し自らの力で感じ考え、手を動かしながら考察するための演習を行い感性を引き出し育む。						
授業の概要						
オリジナリティー溢れる新しい美を追求し、具体的な形として表現する経験を積む。						
成績評価の方法						
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ）					課 題	30%
2. 平常点（主体的な授業参加度）					平常点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. オリエンテーションA						2
2. デザインとは①「伝える」どのようにして伝えることができるか 多角的な捉え方						2
3. デザインとは②「関係づける」ものとの・ひととの等の関係性を理解する						2
4. デザインとは③「つくる」様々な素材の特性を理解する						2
5. 6. 制作						4
7. 8. プレゼンテーション・講評						4
9. オリエンテーションB						2
10. 11. シンプルで本質を力強く表現できるデザインの作り方						4
12. 自分の想定したテーマ案 デザイン重視						2
13. 14. 制作						4
15. プレゼンテーション・講評						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2020年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
化粧品学		講義		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	田中 浩子
授業の目的・目標					
心、体、肌がすべて健康で美しくいられるようトータルでアドバイスができる。知識を学び実践することにより、信頼される人材になる。					
授業の概要					
最新科学情報から「化粧品学」や「栄養学」までの知識を習得することにより、人間の心と身体之美と健康を維持するためのサポートができる人材を育成する。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢、筆記試験結果を含む)				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
テキスト：新エステテック学 教材：洗顔石鹸、石鹸ケース、クレンジング					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. カウンセリングとは? (自分の肌を知る)					2
2. スキンケア実践 (正しいスキンケア)					2
3. スキンケア実践 (キメ測定、水分量・油分量測定)					2
4. 紫外線について					2
5. 皮膚の基礎知識①					2
6. 皮膚の基礎知識②					2
7. 季節の肌					2
8. 食の安全・油の話					2
9. 敏感肌とのお手入れ					2
10. 髪の毛のメカニズムとお手入れ方法					2
11. スキンケア実践 (再確認)					2
12. カウンセリングとは? (信頼を得るために)					2
13. 筆記試験					2
14. 皮膚の基礎知識③					2
15. 身体と肌に良い食事					2
その他				関連科目	
※单元ごとと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					



シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
メイク実習 I			実習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	120	4	徳佐あつこ 加藤 亮臣	
授業の目的・目標						
スキンケアテクニックからノーナルメイクアップ及びモードメイクアップ、ファッションメイクアップまで完成させる。シュウエムラメイクアップ検定取得を目指す。						
授業の概要						
どのような職場においても実践的にメイクアップができる事を目的とする。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	50%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、筆記試験、口頭試験、実技試験)					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
メイクBOX、霧吹き、コットン、ティッシュ、ヘアダイカップ、タオル、ゴミ袋、白衣						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1~3.	化粧品の目的と使用方法・スキンケアテクニックの展示と解説-実技	6	27~29.	アイメイク理論基本パターン1 シングルフォームの実習・描き方と筆の使い方		6
4~6.	皮膚知識とスキンケアテクニックの実習とメイクアップ理論	6	30~32.	アイメイク理論基本パターン2ダブルフォーム、パターン3ボーティカルフォームの実習		6
7~10.	スキンケアテクニックの確認と小テスト・ベースメイクアップの目的と色選び、種類	8	33. 34.	前期テスト・基本メイクアップの仕上げ		4
11~13.	ベースメイクアップの展示と解説・相モデルでの実習	6	35~37.	顔分析1・顔の見方・イメージガイドラインの引き方・陰影の入れ方2		6
14~16.	基本的な顔の骨格及び陰影について (ハイライト、ローライト) 展示実習	6	38~40.	顔分析応用編・長所、短所の見方と活かし方のメイクアップテクニック		6
			41. 42.	アイシャドーバリエーション		4
17~19.	筆の使い方と解説・チークの目的と形、質感とポイント	6	43~50.	メイクコンテストのための実習 (モデルによる実習) ・デザインノートの描き方		16
20~22.	アイブローの目的と形、質感ポイント ハードフォーミュラー使い方、研ぎ方、筆によるテクニック	6	51~54.	メイクコンテストの作品の創り方と考え方 (モードメイク)		8
23~26.	リップメイクアップ、アイライン、マスカラテクニック・種類と特徴及び実習	8	55~58.	作品創作、写真撮影、校内コンクール		8
			59. 60.	校内コンクール		4
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ネイル実習			実習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	60	2	小出 香織	
授業の目的・目標						
正しいネイルケアの技術取得 フラットアート/エンボスアートの技術取得 JNECネイリスト技能検定3級取得						
授業の概要						
学科・技術を身につけネイルケアサービスを行う為の基礎を学ぶ。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)					課題	30%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	30%
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、学科テスト、実技テスト)					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
入学時に配布された教材一式・タオル2枚・キッチンペーパー・アルミホイル JNAテクニカルシステム・白衣						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	学科	爪の構造と働き・歴史・技術体系	2	25. 26. 3級検定対策	実習	4
2.	生理解剖学・皮膚科学		2	27. 28. 3級検定対策	本番モデルに練習	4
3.	病気とトラブル・消毒法		2	29. 30. 3級検定対策	本番モデルに練習・仕込み	4
4.	化粧品学・学科まとめ		2			
5.	ネイルケア・教材確認・材料仕込み・セッティング		2			
6.	ファイリング基礎・デモンストレーション		2			
7. 8.	ファイリング		4			
9.	クリーンナップ基礎・デモンストレーション		2			
10. 11.	クリーンナップ基礎		4			
12.	ネイルケア・デモンストレーション		2			
13~16.	ネイルケア・相モデル実習		8			
17.	カラーリング基礎・デモンストレーション		2			
18~20.	カラーリング		6			
21. 22.	ネイルアート・フラットアート基礎		4			
23. 24.	3級検定対策 仕込・解説		4			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		
			2020年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
ネイルアート I			実習		ブライダル・ビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	小出 香織
授業の目的・目標					
正しいネイルケアの技術取得 フラットアート/エンボスアートの技術取得					
授業の概要					
学科・技術を身につけネイルケアサービスを行う為の基礎を学ぶ。ネイルアートの技術を身につけ作品作りに繋げる。					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)				課 題	30%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、学科テスト、実技テスト)				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
入学時に配布された教材一式・タオル2枚・キッチンペーパー・アルミホイル JNAテクニカルシステム・白衣					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	ネイルアート・フラットアート応用編 デモンストレーション	2	21.	ジェルネイル材料の基礎・ジェルネイル理論 用具用材・衛生管理・爪の病気	2
2.	ネイルアート・フラットアート応用編・実技	2	22.	ジェルネイル基礎技術 デモンストレーション (クリアフローター・オフ)	2
3.	ネイルアート・エンボスアート デモンストレーション 5枚花・さくら・3Dバラ・3Dくま	2	23.	プリパレーション・クリアフローター・オフ 実技	2
4. 5.	エンボスアート 5枚花	4	24.	ジェルネイル基礎技術 デモンストレーション (1カラー・アート・オフ)	2
6. 7.	エンボスアート 桜	4	25. 26.	1カラー・アート実技	4
8. 9.	3Dアート バラ	4	27. 28.	ラメグラデーション実技	4
10. 11.	3Dアート くま	4	29. 30.	プリパレーション・自爪1カラー ラメグラデーション・アート実技	4
12.	5枚組チップ・デザイン画・1年生総まとめ	2			
13. 14.	デザイン画・実技	4			
15. 16.	撮影	4			
17. 18.	ネイルケア・実技・相モデル	4			
19. 20.	相モデルテスト仕込み・ケアテスト	4			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ヘア創作実習 I			実習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	60	2	円城寺 大河	
授業の目的・目標						
頭の構造から髪の長さを理解し想像力を深める。						
授業の概要						
ヘアの基礎を学ぶ。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)					課題	30%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	30%
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
ウィッグ・コーム・ヘアピン類・クランプ・ホットカーラー・ワックス・スプレー・白衣						
授業内容・授業計画						
						時間数
オリエンテーション/ヘア創作について・授業の進め方・1年次の習得目標・先生の自己紹介(作品紹介)・						
1. 2. 学生自己紹介・道具の説明(保管場所等)・道具、頭の構造について・ブロッキング、ホットカーラーの実践						4
3. 時間内で正確なブロッキングとカーラー巻き (テスト)						2
4. ピン打ち・ゴムの縛り方・編み込みコテの使い方 (作品紹介)						2
5. 6. 編み込み作品を1つ創作 (正確なピン打ち・ゴムの縛り方・コテの使い方) 復習						4
7. 8. 編み込み作品を創作・写真におさめる						4
9. 10. 道具を使ったスタイリング A・B・Cを習得						4
11. A・B・Cを1つアレンジしてみよう						2
12~14. ウィッグから相モデルでヘア創作にチャレンジ						6
15~18. ブライダルスタイル (WD編) ①②③にチャレンジ						8
19~22. ブライダルスタイル (CD編) ①②③にチャレンジ						8
23. 24. ドレスに合わせたブライダルスタイルを創作・写真におさめる						4
25. 26. モード系・創作作品の作り方						4
27. 28. デザイン案・コラージュ制作・スタイリング構成案						4
29. 30. モデル制作 (一人一体) ・写真撮影・作品発表・総評・道具の片付け						4
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
アロマセラピー		演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	遠藤 幾美	
授業の目的・目標						
<p>体や心の悩みをアロマセラピーを通してセルフケアが出来る。            実践ハンドトリートメントをスキルアップし、実践出来る。</p>						
授業の概要						
<p>アロマセラピーの正しい基礎知識を学ぶ。興味を持ち、さらに応用出来るように導く。            トリートメントの実践により、エステ・マッサージ関連の職種に関心を広げる。</p>						
成績評価の方法						
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度、作成物）				課題	30%	
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%	
3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、テスト）				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
アロマテキスト・精油セット・スプレーボトル・精製水・ミツロウ・植物油・遮光ビン・クリーム容器・白衣						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. アロマセラピーの概要及び注意点						2
2. 好きな香りを見つける -精油の紹介10種類						2
3. アロマセラピーの効能・効果について/実践アロマバスソルト						2
4. 生活に役立つアロマセラピーについて						2
5. 実践アロマスプレー作成（消臭用・部屋用・虫よけ用）						2
6. 心と体に対するアロマセラピー						2
7. 実践アロマハンドクリーム作成						2
8. 体のメカニズムとアロマセラピーの関わり（脳・皮膚・ホルモンとのつながり）						2
9. アロマセラピーの活躍分野・資格について						2
10. 実践ハンドトリートメント（経絡・ツボについて）						2
11. 植物油の紹介5種類						2
12. 実践ブレンドオイル作成/ハンドトリートメント（ペア）						2
13. スピリットアロマセラピー（セイクリッドカードを使って）						2
14. アロマ環境について						2
15. 実践フットトリートメント						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		
			2020年度		
授業科目名			授業形態		学科・コース
着付け I			演習		ブライダル・ビューティー科
履修学年			履修学期	必修・選択	時間数
1	前期	必修	30	1	担当教員
守谷 豊知					
授業の目的・目標					
「きもの」の形・名称・畳み方等基礎から進み、着装手順を身につけ自装着つけから着せつけが出来るようになる。					
授業の概要					
きものを通して日本の心と文化・きものマナーを学び、和装用語と名称・装いの理解、浴衣着つけ、無駄のない流れを身につけて着装を楽しみ、創作意欲をふくらめ応用力を身につける事を目標とする。					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)				課題 20%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点 50%	
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲 30%	
使用テキスト・教材					
教本 (きもの着つけと帯結び) ・コンビネーション・フアンデ・サッシュ・クリップ大2個・長襦袢・仕立て袴・タオル 3枚 ※第8回目の授業には裁縫道具を持参のこと。					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション、着物の名称と畳み方・襟の種類・下着について。					2
2. 着付け方・紐の結び方・マナーについて。					2
3. 前回の復讐(紐の結び方)畳み方・浴衣の装い(自装)・帯の結び方					2
4. 浴衣の装い・手際のよい着付け・帯の結び方(貝の口 他2種)					2
5. 前回の復讐					2
6. 浴衣の着せ方(他装)と創作帯結び(創作帯結びの研究)					2
7. 創作結び・男性浴衣の着せ方と角帯の結び方					2
8. 創作研究発表(デモンストレーション)					2
9. 目的を持った着付けと創作結び・男性浴衣の角帯の結び方(男結び・片ばさみ) 創作発表の反省会・長襦袢の襟のつけ方 実習①					2
10. 長襦袢半衿のつけ方実習② 長襦袢種類と名称・畳み方					2
11. 補正と仕上げた長襦袢着つけ方・着物の着つけ方					2
12. 試験対策					2
13. 筆記試験					2
14. 実技試験					2
15. まとめ・総評・片付け					2
その他			関連科目		
※单元ごとと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
伝承美			演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	30	1	鈴木 栄人	
授業の目的・目標						
<p>裏千家の所作に則った抹茶を点てられるようになる。  盆略点前について所作ができる。  季節感を捉えることができる。</p>						
授業の概要						
<p>茶道を通して、日本の文化や伝統を知る。  季節感を捉え、心豊かな生活ができるような人間性を育む。</p>						
成績評価の方法						
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢、実技試験、筆記試験を含む）				課題	30%	
				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
淡交社 学校茶道 初級編						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. オリエンテーション（茶道の心得、礼、四則、利休七則）、抹茶を点てる						2
2. 割稽古（帛紗さばき、棗の清め方、茶杓の清め方、茶筌の清め方）						2
3. 割稽古の復習、割稽古（茶碗の清め方、棗の扱い、茶の掬い出し）、四季・春						2
4. 割稽古（茶碗の清め方、棗の扱い、茶の掬い出し）、自分で抹茶を点てる						2
5. 盆略点前の稽古（お茶を点てて出す。手順）、四季・夏						2
6. 盆略点前の稽古（お茶を点てて出す。手順）						2
7. 盆略点前の稽古（お茶を点てて出す。手順）、四季・秋						2
8. 盆略点前の稽古（お茶を点てて出す。手順）						2
9. 盆略点前の通し稽古、四季・冬						2
10. 盆略点前の通し稽古						2
11. 盆略点前の実技試験						2
12. 盆略点前の実技試験						2
13. 盆略点前（仕舞つけ）、日本の風習						2
14. 盆略点前（仕舞つけ）						2
15. 筆記試験（AB合同）						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)			年度		
			2020年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
マーケティング			講義		ブライダル・ビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	土屋 香美
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>希望する市場のトレンド、企業マッピング、分析をする。</li> <li>市場の動きを捉えて、なりたい姿を描く。</li> </ul>					
授業の概要					
感性マーケティング・・・共感するセンスを磨く。(市場・企業リサーチ編) <ul style="list-style-type: none"> <li>市場・企業の動きを把握し、分析する力を養う。</li> <li>市場の動きから生活者のニーズ・課題を考え、ビジネスとして提案する力を養う。</li> </ul>					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度、ワークの積極性、ワークの完成度、発表含む最終提案の完成度)			課 題	30%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)			平常点	30%	
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、フィードバックシートより気づく力)			学習意欲	40%	
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション					2
2. なりたい自分の姿を明確にする					2
3. 市場の動向を探る① 情報収集					2
4. 市場の動向を探る② 分析					2
5. 市場の動向を探る③ まとめ					2
6. ユーザーニーズを探る① 情報収集					2
7. ユーザーニーズを探る② 分析、まとめ					2
8. 自己分析とセルフマーケティング					2
9. 修正					2
10. なりたい自分をビジュアル化する① 資料収集					2
11. なりたい自分をビジュアル化する② ラフ案制作					2
12. なりたい自分をビジュアル化する③ ラフ案修正・制作					2
13. なりたい自分をビジュアル化する② 制作 (完成)					2
14. プレゼンテーション (ゲネプロ)					2
15. 発表・講評					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					



シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
礼法 I			演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	森 奈緒子	
授業の目的・目標						
礼儀作法のこころとかたちの双方を理解し、基本動作をみにつける。						
授業の概要						
日本の伝統文化を通じて、礼儀作法の基本を理解する。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)					平常点	60%
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢、筆記テスト、動作に関するテスト)					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
「イラストでわかる礼儀作法基本テキスト」小笠原敬承斎著 緑紅紙 懐紙各1枚						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 礼儀作法を学ぶ意義 礼法の必要性 美しい立ち居振る舞い						2
2. 礼儀作法を学ぶ意義 礼法の必要性 美しい立ち居振る舞い ①姿勢立礼						2
3. 美しい立ち居振る舞い②姿勢 立礼						2
4. 美しい立ち居振る舞い ③椅子のかけかた すわりかた						2
5. 美しい立ち居振る舞い ④2回目の復習動作確認						2
6. 美しい立ち居振る舞い ⑤行き会いの礼 前通りの礼						2
7. 美しい立ち居振る舞い⑥3回目の復習動作確認 公共の場での慎み 物の受け渡し						2
8. ことばづかい 会話						2
9. ことばづかい 敬語						2
10. 食事の作法 日本料理 椀と箸の扱い 鶴の箸置き作成						2
11. 訪問の作法 部屋の上座下座 お土産の渡し方 茶菓の差し上げ方と頂き方						2
12. 筆記テスト 実技テスト						2
13. 実技テスト						2
14. 8.9回目の復習動作確認 冠婚葬祭 通過儀礼						2
15. 美しい美しい立ち居振る舞い 総復習						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度			2020年度		
			科目コード					
授業科目名			授業形態			学科・コース		
接遇マナー I			演習			ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員			
1	通年	必修	30	1	小笠原 智子			
授業の目的・目標								
適切な言葉遣いができ、5大行動（笑顔・挨拶・大きな声・返事・機敏な動作）が体现できるようになる。								
授業の概要								
社会に出て働く事への準備として、接遇マナーの習得と最低限の一般教養を身につける事の重要性を理解させる。2年生で勉強する前のファーストステップ。								
成績評価の方法								
1. 平常点（主体的な授業参加度）						平常点	20%	
2. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、筆記テスト、総合ロールプレイング）						学習意欲	80%	
使用テキスト・教材								
A4クリアファイル 40ポケット								
授業内容・授業計画								
								時間数
1. 研修の意義目的・社会に出て働くことの理解								2
2. ビジネスマナーの必要性								2
3. 接客業について（CS、5大行動）								2
4. ビジネスマナーについて①・身だしなみ・時間厳守・言葉遣い								2
5. ビジネスマナーについて② 言葉遣い・電話対応								2
6. ビジネスマナーについて③ 個人情報 ★言葉遣いミニテスト								2
7. 振り返り（前回のミニテスト）・一流のサービスとは								2
8. お客様の期待を超える心づかい・グループディスカッション ★テスト								2
9. 振り返り（前回のテスト）・「接客する」というサービス① 最高のおもてなしとは								2
10. 「接客する」というサービス② 好印象をもたれる振る舞いとは								2
11. 「販売する」というサービス① 購買心理の流れ、お客様の気持ちを知る								2
12. 総合ロールプレイング								2
13. 「販売する」というサービス② 応対販売の流れ・お客様の気持ちに合わせた応対								2
14. 総合ロールプレイング								2
15. 振り返り（ロールプレイング）・復習 ★テスト								2
その他				関連科目				
※单元ごと演習課題を実施する。								
※実務経験のある教員が担当する科目である。								

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
服飾造形 I		実習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	金原 陽子	
授業の目的・目標						
直しの技術を身につける。						
授業の概要						
実技を通して、素材や副資材の知識・扱いを身につける。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度)				課題	40%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%	
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
洋裁道具						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 基礎縫い・運針						2
2. ボタン付・スナップ付						2
3. ミシン、ロックミシンの扱い						2
4. レースの付け方・縫い代の始末の仕方						2
5. 作品縫製 (説明)						2
6. 作品縫製① 布の裁断・しつけ縫い						2
7. 8. 作品縫製② ミシン縫い						4
9. 作品完成・発表						2
10. 作品縫製① 布の裁断・しつけ縫い						2
11. 12. 作品縫製② ミシン縫い						4
13. 作品完成・発表						2
14. 15. ファッショントレンド						4
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
色彩学		講義		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	60	2	境 香良里	
授業の目的・目標						
『色彩検定3級』資格取得により、基本的なカラープラン、カラーコーディネートができるようになる。						
授業の概要						
色彩の基礎知識を学習し、感性だけでなく『色と商品の意味づけ』を表現、伝達できる人。提案ができる人の必要な講義とする。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率)				課 題	30%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%	
3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢、模擬試験、検定結果を含む)				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩公式テキスト3級 ・A4クリアファイル (20P以上)</li> <li>・演習台紙 ・配色カード199b ・はさみ ・のり</li> </ul>						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. ガイダンス						2
2.3. 色の表示①/色の三属性・体系的な色の捉え方・色相環						4
4.5. 色の表示②/色の分類と整理法・言葉による色の表現方法						4
6.7. 光と色/色を感じる目の仕組み・照明と色の見え方・混色						4
8.9. 色の心理的効果/色彩心理と色彩感情						4
10.11. 色の視覚効果/色の対比と同化現象						4
12.13. ユニバーサルデザインについて						4
14.15. 色彩調和について①/色相に基づいた配色・トーンに基づいた配色						4
16.17. 色彩調和について②/グラデーション・アクセントカラー・セパレーション						4
18.19. ファッションと色彩/デザインにおける配色の応用						4
20.21. 環境・インテリアと色彩/色彩計画の諸条件						4
22.23. 総まとめ						4
24.25. 弱点強化						4
26.27. 直前対策						4
28~30. 模擬試験						6
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
パーソナルカラー I		演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	大橋 としみ	
授業の目的・目標						
色の属性の違いにより変化する顔の見え方の法則性を学習し「似合う」理由を理論ををもとに説明ができるようになる。						
授業の概要						
お客様が求める色の効果を感覚的な「似合う」「似合わない」を超え論理的で応用でいる幅の広い色彩技能を実習を行い体験的に学習する。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率)				課題	30%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%	
3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢、模擬試験、検定結果を含む)				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
色彩技能パーソナルカラー検定 公式テキストモジュール1：初級 ・ カラーカード ・ はさみ ・ のり ・ A4ファイル						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. パーソナルカラー基礎① 色を見るための条件						2
2. パーソナルカラー基礎② 色の属性						2
3. パーソナルカラー基礎③ 色のものさし						2
4. パーソナルカラー基礎④ 色彩の心理効果						2
5. パーソナルカラー基礎⑤-1 基本配色法						2
6. パーソナルカラー基礎⑤-2 基本配技法						2
7. パーソナルカラー基礎⑤-3 配色演習 (色相・トーン)						2
8. パーソナルカラー基礎⑤-4 配色演習 (イメージカラー)						2
9. パーソナルカラー基礎⑥ フォーシーズン分類						2
10. パーソナルカラー応用編 ドレーピング						2
11. パーソナルカラー応用編 パーソナルカラー診断						2
12. 診断後のコーディネート術						2
13. 直前対策・弱点強化						2
14. 検定模擬問題①						2
15. 検定模擬問題②						2
その他			関連科目			
欠席者には使用したプリントを翌週渡します。 解答については出席者に聞くか自らテキストを読んで記入すること。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
			時間数は45分換算			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
キャリアプラン I		演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	佐々木 史	
授業の目的・目標						
①自分のキャリアプランに基づいた就職目標を明確にする。 ②コミュニケーション能力を強化する。 ③就職活動に必要な書類の作成。 ④最近の選考方法を理解して対応力を身につける。						
授業の概要						
次年度の就職活動に向けて、自分の特性を客観的に把握し、キャリアプランを立てる。 コミュニケーション能力を向上させて就職活動に備える。						
成績評価の方法						
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ）				課 題	30%	
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%	
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
独自に作成したワークシートと就職に関する資料を活用						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 業界別の求人票の見方と選考スケジュール						2
2. 企業の選考試験の種類と内容						2
3. 自己分析①						2
4. 自己分析②						2
5. キャリアプランを立てる①						2
6. キャリアプランを立てる②						2
7. 就職サイトの活用方法						2
8. エントリーシート・履歴書の書き方						2
9. 応募書類の送り方と手紙の書き方						2
10. 面接の種類と対応① 個人面接・集団面接						2
11. 面接の種類と対応② グループディスカッション						2
12. 筆記試験と適性検査						2
13. 作文の書き方						2
14. 会社説明会の参加方法と模擬面接						2
15. 就職活動の流れとまとめ						2
その他			関連科目			
※单元ごとと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		
			2020年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
産学連携プロジェクト I			実習		ブライダル・ビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	境 香良里
授業の目的・目標					
コミュニケーション能力、企画力を高めることができる。 各自が学習成果を確認することができる。					
授業の概要					
地域社会や企業における外部イベントに参加する過程を通し、助け合いの心やコミュニケーション力、企画力。協調性を育む。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ）				課題	30%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	伝馬町イベント オリエンテーション	2	21.	大道芸イベント オリエンテーション	2
2.	スケジュール案・役割分担	2	22.	スケジュール案・役割分担	2
3.	情報収集・分析・プログラム案	2	23.	制作① ハンドペイントデザイン	2
4.	プレゼン準備	2	24.	制作② ネイルデザイン	2
5.	プレゼンテーション	2	25.	イベント本番	2
6.7.	モデル選考会	4	26.	学内・対外イベント オリエンテーション	2
8.	モデル決定・スケジュール発表	2	27.	全体のテーマ・方向性・構成	2
9	制作① ヘアメイクデザイン	2	28.	プログラム案・役割分担	2
10.	制作② ネイルデザイン	2	29.	制作	2
11	制作③ 着付け（衣装）デザイン	2	30.	イベント本番	2
12.	制作④ シナリオ・音源	2			
13.14.	モデル練習① ヘアメイク	4			
15.16.	モデル練習② 着付け	4			
17.18.	モデル練習③ ウォーキング	4			
19.20.	イベント本番	4			
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)			年度			2020年度		
			科目コード					
授業科目名			授業形態			学科・コース		
ブライダル・ビューティー 特別実習 I			実習			ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員			
1	通年	必修	30	1	境 香良里			
授業の目的・目標								
<p>普段の授業で受けられない技術や知識を体験、聴講することで自分に足りないものは何であるかという自覚を持たせる。 また今後の授業や作品、就職活動に役立てることを目的とする。</p>								
授業の概要								
<p>ブライダル会場やビューティー見本などの見学を通し業界の今を知る。 卒業生や企業の方の話を伺い、仕事・働くことの目的意識を明確にする。</p>								
成績評価の方法								
1. 課題 (課題の完成度と提出率、発想の斬新さ)						課 題	30%	
2. 平常点 (主体的な授業参加度)						平常点	30%	
3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)						学習意欲	40%	
使用テキスト・教材								
授業内容・授業計画								
1. 2. 〈ビューティーワールドジャパン見学〉								時間数
コスメ、ネイル、美容機器、ヘア、SPA等								4
ビューティーに関する最新の製品、トレンドを知る								
3~5. 〈ブライダル会場にて研修〉								6
リビエラ逗子にて挙式までの流れ、衣装室にてカウンセ								
リングも含めお客様対応を学ぶ								
6. 7. 〈文化服装学園文化祭見学〉								4
毎年2万人もの来場者を誇るファッションショーの見学								
8. 企業様来校 〈業界について〉								2
①ブライダルジュエリー								
②ボディセラピー								
9. 〈卒業生による就職講話〉								2
10. 11. ①ビューティー編								4
12. 13. ②ブライダル編								4
14. 15. 金田先生より ファッション講座								4
その他				関連科目				